

# 令和3年度 環境活動スタート事業

## 1 実施校

埴町立笹原小学校（4・5・6学年）

## 2 実施日

令和3年7月8日（木曜日）

## 3 内容

「だれ一人取り残されないために＝僕の国キリバスからのメッセージ＝」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



#### 4 講演を聞いての感想

地球温暖化が続くと天気があれたり、台風が強くなったりすることが、初めて分かりました。地球温暖化を防ぐために、自分ができることをしていきたいと思いました。

フードロスで日本が多い国だと聞いてびっくりしました。地球温暖化という言葉は聞いたことはあるけど意味あまりしりませんでした。でもこのおかげで知れたのでよかったです。

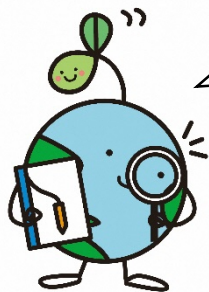
キリバスが今、大変なことになっていることがわかりました。台風や雨、海から流れてくるゴミなど、キリバスの人たちは、毎日起こっていて、私は、かわいそうだなと思いました。そのためにゴミやペットボトルなど捨てないようにしたいです。

地球温暖化のことを知れたのでとても良い機会になりました。なぜならみんなのために自分のためにもなるからです。また、動物のためにもなるからです。さらに、この情報を知れてよかったです。なぜならこのままでは、世界にききがせまっていたからです。

話をきいてあらためて、地球温暖化に目を向けてみようと思いました。いろいろなことをきいて自分でもなにかできることはないかと思い、食べのこしを減らすことにしました。

わたしは、キリバスという国を初めて知りました。国がなくなり、弱い人が死んでしまうことは、ショックを受けました。地球温暖化を防ぐことはSDGsに関係すると思います。グローバルに考えて、ローカルに活動するをしたいです。

私はびっくりしました。理由は地球温暖化は、私たちがおこしていると聞いたからです。その原因というのは、石油を使いすぎた、森をこわしすぎた、海をこわしすぎた、食べ物を無駄にしすぎた。この四つでした。意外とみんなやっていることにびっくりしました。なので、これからは、ふだん自分にもできる「食べ物を無駄にしない」ことを気を付けます。



福島県の環境保全の  
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

- 学校に行く時に、車で送ってもらうのではなく、バスで行く

ちゃんとバスで登校できているので、これからもバスで行きたいと思います。



- 食べ物を無駄にしない

私は夏休み中、食べ物を無駄にしないため、夜ごはんや朝ごはん、昼ごはんを残さないよう心がけ食べ残しをしませんでした。これからも心がけていきたいです。



- 食品ロスを少しでもへらしたい

いつもは食べ残しをしちゃったけどこの夏休みは食べ残しをしなかった。これからも環境にいいことをやりたいです。



- ゴミの出すりょうをへらす
- 節電節水を心がける

夏休みの間、節電節水ができました。これからも節電節水を心がけたいです。



- ごみをへらすこと
- 食べのこさない（命をむだにしない）

でかける時はエコバッグを使い、ティッシュをなるべく使わないよう、水をこぼした時はぞうきんでふいたり、また、水をむだにしないよう、歯みがき時はコップ一杯分など工夫しています。さらに、むだにエネルギーを使わないよう、誰もいない時やテレビを見ない時は電気を消していました。シャワーなども水をむだにしないよう、こまめに止めていました。食べ物も残らないよう必要な分だけ買っていました。このような事はとっても地球にやさしいので今後も実行しようと思いました。

